

# 会員だより

平成20年1月17日(木)の午後はお天気に恵まれて、西国霊場・高野山真言宗・準別格本山総持寺参加者全員で参拝した。住職の大変熱心なご縁起や観音信仰の法話にみんな熱心に拝聴していた。本尊・千手観世音菩薩開基・中納言山陰卿御詠歌「おしなべておいもわかきもそうじの ほとけのちかい たのまぬはなし」千手観音「真言「おんばざら たらまきりく」毎年4月18日の本尊ご開扉法要には「山陰流庖丁式」が古式に則り行われる。「西国三十三ヶ所霊場巡拝」平成9年元旦、西国第二十二番札所補陀洛山総持寺を巡拝開始してより平成10年5月総本山高野山に報告参拝する。あしかけ2年で西国1番那智山 青岸渡寺から西国33番谷汲山華厳寺まで巡拝しました。「観音掛け軸」「納経帳」「納め札」を準備し、

結願(けちがん)後は総持寺さんで軸の表装をしてもらって丁寧に仕上げ軸としております。更に「四国八十八ヶ寺巡拝」は、平成15年6月あしかけ5年をかけて結願



(けちがん)しました。また、「大和十三仏巡拝」もその間にしました。「関西花の寺二十五霊場巡り」

## 四季彩

### ぼけ (木瓜) (寒木瓜)

薔薇(ばら)科:ボケ属、美しい、華やか  
開花時期は11月末頃~4月15日頃  
11月から咲き出す花は「寒木瓜(かんぼけ)」と呼ばれる。

「木瓜」の語源は実が瓜のような形から木瓜。「木瓜」を「もっけ」と呼んでいた。次第に「もけ」が「ぼけ」になった。世間話の一部迷信では、木瓜の木を庭に植えると早くボケがおこるといって庭木として嫌った。とか?

今ではいろんな花の種類があり、盆栽としても重宝されていて、結構なお値段のものもある。枝にはトゲがあり、花はちよつとだけ匂う。 T・N



平成16年4月(発心)〜平成19年11月(成願)。花は小さな仏様、心のやすらぎを求めて花の寺巡礼をはじめてより、あしかけ4年で昨年やっとご成願しました。「心華帖(しんげちょう)」「納経と「花のお守り」の収集を終えて、上のような「華曼茶羅額」を作りました。第1番 観音寺(京都福知山)から第25番 観心寺(河内長野市)まで兵庫、滋賀、奈良、和歌山の近畿各府県にまたがる霊場でした。各お寺の花のお守りに示されている主たる「花」を愛でるには、その時期

## 甘辛チャンネル

平成二十年を迎えて  
年号が平成二十年になり、元年に生まれた人達もすっかり青年になりました。干支の子(ね)の年始めに戻りました。動物の「ねずみ」は子孫を増やし、いわゆるねずみ算と言われる程たのもしい生き物です。

この子(ね)の年にあやかって良いことが沢山たくさん有ります様に!!! 後悔を少なくして悪いことは取り払って、善に向かつて前進しましょう。皆、先を予測出来ないから、ひたすら前に向かって歩いていきます。山のあなたの空遠く、「幸」住むと人のいふ・・・カールブッセの詩の意味をかみしめて、幸・光・善に向かって、12ヶ月を歩み続けたいと念じています。 N・Y

腹身漬け  
簡単で見栄えもよく美味しい一品です。来客の時は2日ほど前に作っておくと味がなじみます。

●材料  
大根・半本  
スライサーで輪切りの薄切りする、  
塩少々ふり10分置き  
さつと洗って水気をふく。  
塩鮭の切り身・一切  
皮を取り2〜3ミリの厚みに切 (紅鮭の色きれい)  
柚子の皮、昆布、生姜・

三島町地区を散策の後、新年会を行いました。いろいろ話は盛り上がりつつありますが、やはり最終的には、今年こそ!CBを立ち上げねばという事に決意を新たにしています。皆様の忌憚なきご意見をお待ちします。 S・N

この子(ね)の年にあやかって良いことが沢山たくさん有ります様に!!! 後悔を少なくして悪いことは取り払って、善に向かつて前進しましょう。皆、先を予測出来ないから、ひたすら前に向かって歩いていきます。山のあなたの空遠く、「幸」住むと人のいふ・・・カールブッセの詩の意味をかみしめて、幸・光・善に向かって、12ヶ月を歩み続けたいと念じています。 N・Y

適宜 千切りにする。  
◎大根を1枚置きその上に鮭、昆布、柚子、生姜の千切りを置き上から大根をかぶせる。  
◎漬ける器に並べていき調味料を入れ一日漬ける。大根から中の具がカラフルに写り綺麗です。  
●調味料  
酢・・・1/2C  
砂糖・・・大3  
みりん・・・大1  
塩・・・小2/3

